

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT



BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

マーケットサマリー

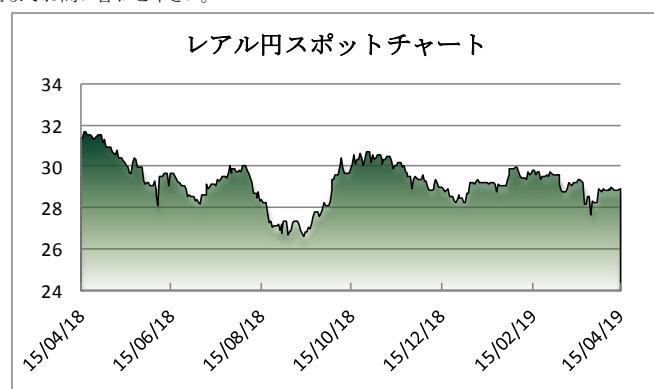
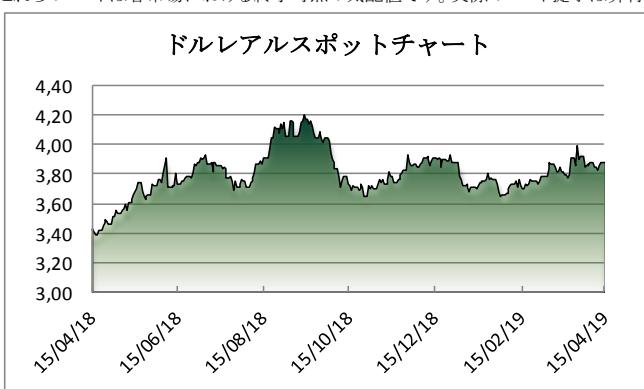
Treasury Department

昨日のドルレアルスポット相場は、今週水曜に迫った下院憲法司法委員会(CCJ)での年金改革法案票決について地元紙が悲観的な記事を掲載したことや、ペトロプラス社が決定したディーゼル価格引き上げに政府が不当介入した余波が継続しており、取引開始直後からレアル売りで反応。一時3.89台前半までレアル安が進行した他、ボベスパ指数も93,000ポイント前後で停滞している。Valor紙は17日に予定されているCCJでの法案票決について、政府は、「必要な賛成票に到達していない」との見方を強めており、否決される可能性が高まつた場合、「票決を延期することを検討している」と報じている。現時点でのマーケットはここまで悲観的なシナリオを想定しておらず、CCJを無難に通過した後(但し、どの程度余裕をもって通過するかには注目が集まっている)、CCJで指摘された修正事項が次のステップとなる特別委員会で適切に対応されるかどうかが当面の鍵になると見ている。Bolsonaro大統領がペトロプラス社CEOのRoberto Campos氏に価格引き上げを凍結するよう指示したとの報道は、過去の政権同様、市場自由主義から市場介入主義への回帰を想起させ、マーケットの警戒感を高めている。Guedes経済相は週末、記者団に対し、「大統領はこれまで多くの正しい判断をしてきたが、経済政策についてあまり理解が深まっていない」と発言。「もし大統領が非合理的な決定をした場合、それを解決することが我々の役割である」との見解を示している。ワシントンで開催されていたIMF会合から帰国した同大統領は、昨日、同経済相と会談しており、その内容に関心が高まっている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	4月12日	4月15日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,8816	3,8723	-0,24%	1,52%	3,6374	4,0158
	対円	JPY	28,86	28,94	0,28%	-0,96%	30,08	27,53
	対ユーロ	BRL	4,3865	4,3769	-0,22%	1,30%	4,1646	4,5069
円	対ドル	JPY	112,02	112,04	0,02%	0,50%	104,87	112,14
	対ユーロ	JPY	126,57	126,65	0,06%	0,30%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	92.875	93.083	0,22%	-6,11%	100.439	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	169,70	169,16	-0,32%	8,48%	209,52	149,43
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	8,97	8,91	-0,67%	0,95%	9,34	8,70
DI Future Jan20 (金利先物)		%	6,47	6,47	-0,08%	1,33%	6,69	6,32
3 Months US Dollar Libor		%	2,60100	2,58800	-0,50%	-1,42%	2,8039	2,5813
CRB Index (国際商品指数)		Index	188,36	187,41	-0,50%	1,93%	189,68	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の為替レートです。実際の取引では銀行担当者までお問い合わせ下さい。



〈オンブズマン連絡先： 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。